

ワイマール期ドイツにおける国家的仲裁制度と協約自治  
—自由労働組合における議論を中心に—

栞田 大知彦

目 次

はじめに	1
第1節 ワイマール期の労使関係制度	4
1 1918年11月15日協定	4
2 労働協約令、ワイマール憲法、経営協議会法	5
3 ワイマール期初期における労働争議の頻発	7
第2節 1923年国家的仲裁制度	9
1 国家的仲裁制度の内容	9
2 国家的仲裁制度成立の背景	10
3 国家的仲裁制度に対する使用者の態度	10
第3節 1924～1926年の自由労働組合	11
1 1924年1月の同盟委員会会議	11
2 1924年3月の同盟委員会会議	12
3 1926年の陳情書「ドイツの経済政策の現在の使命」	16
第4節 1927～1928年の自由労働組合	18
1 1927年9月の同盟委員会会議	18
2 1927年11月の同盟委員会会議	19
3 自由労働組合1928年大会と労働省における労使の協議	26
第5節 ルール鉄鋼争議とその後の自由労働組合	28
1 ルール鉄鋼争議	28
2 1929年3月の同盟委員会会議	28
おわりに	35
編集後記	40